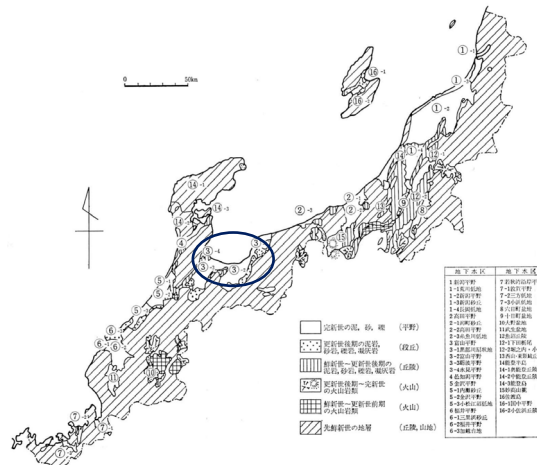
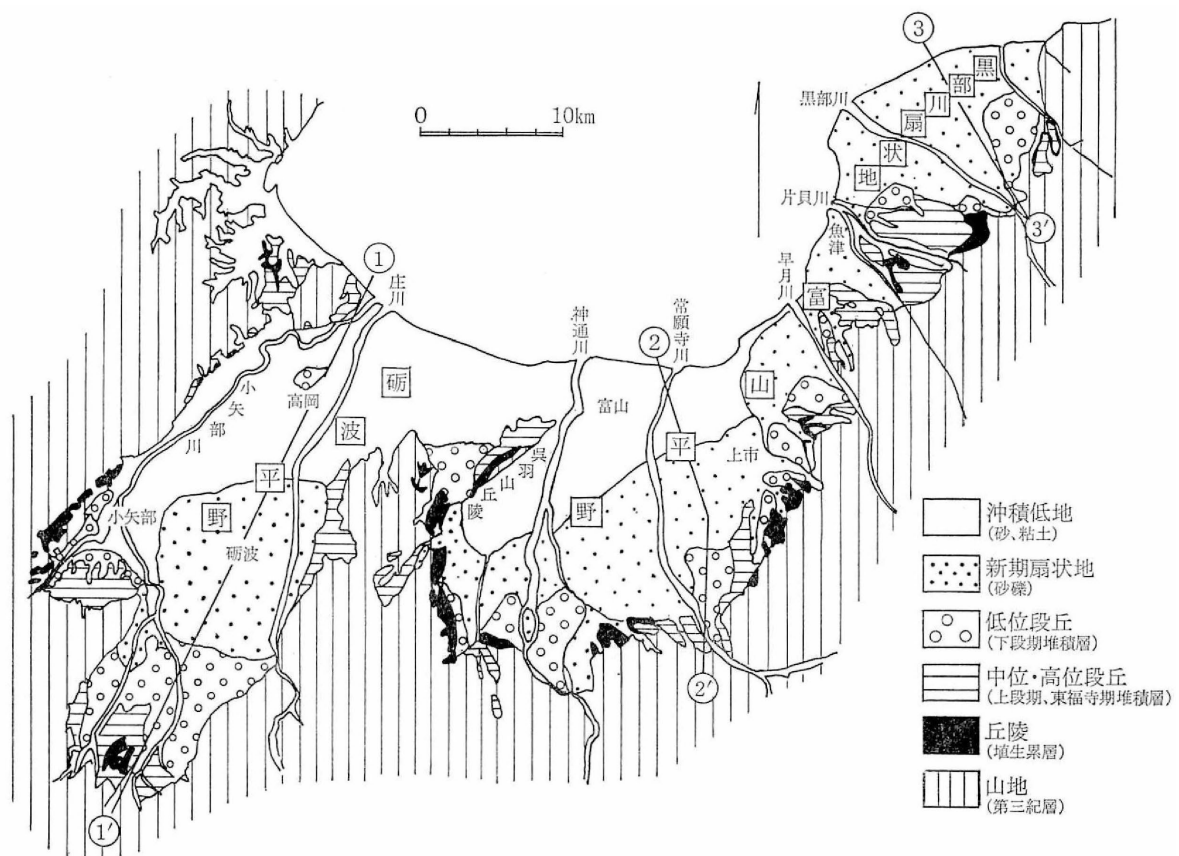




地形・地質

富山平野は、東・南・西の三方を山地および丘陵に囲まれ、平野は呉羽山丘陵によって西側の砺波平野・東側の富山平野(狭義の)・黒部川扇状地に三分できます。いずれの地域も扇状地性の厚い砂礫層が堆積します。



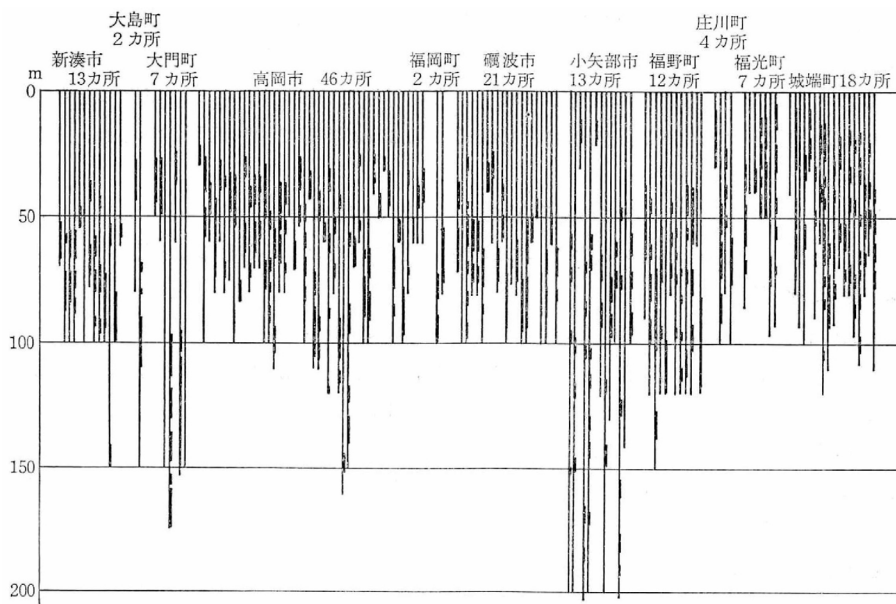
富山平野概念図

地下水

砺波平野・富山平野・黒部川扇状地の地域ごとに、地下水の利用状況等がまとめられています。

第四紀層層序および水文地質総括表

時 代		地 形	地 層		備 考
更 新 世	完 新 世	砂 丘 低 平 地 新期扇状地	沖 積 層	砂 丘 砂 層 潟 埋 積 層 新期扇状地礫層	Agf
	後 期	下 段 期	洪 積 層	低位段丘礫層 (下段礫層)	Dg1 (第一礫層)
		上 段 期		中位段丘礫層 (上段礫層)	Dg2 (第二礫層)
		中 期		東福寺期 高位段丘面	
		前 期		埴生期 丘 陵	埴 生 累 層 (吳羽山礫層)
第三紀以前					



富山県さく井業協同組合さく井技術研究会発行の富山県地下水位および構造図集による。

井戸の深度とストレーナの位置（砺波平野，1974～1980 年施工の井戸）

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）